

第8回 岡山写真研究会・岡山展

a wall

大西マサエ



壁はどこにでも存在し、隔て、守り、隠し、時に孤独を生み出します。身近な愛すべき壁たちはよく見ると様々な表情をもっています。黙ってそこに立ち続けるたのもしい相棒の姿を追ってみました。

日常 鈴木サトシ



のですね

温泉津温泉ストリート



く、天空の星々のようにゆったりと廻っているのでしょうか。人々も町も、昔のいい空気の中で暮らしているようです。

私景色ー岡山 2011 守田和

日常をありのままに切り取り、定着するという作業を、続けています。♂

大阪 神達勝之



シャッターを切った。

大阪の街をあてもなくぶらりぶらりと歩いた。

何時間も歩いていたら一瞬見たことのない風景があった。

その情景に大阪の街の空気を肌で感じながら

倉敷・笹沖あたり 谷道彦



の中に私の世界観のイメージが潜んでいます。

日常曼荼羅～テレビ～ 山上高人

私は、写真を始めて以来、常に日常を撮り続けています。日常は、捉えようが無いほど広大で深い世界、いくら撮っても撮り尽くすことがありません。



今回は、その中で、とくに生活に密着しているテレビにカメラを向けてみました。



♂ 今度は、どんな顔を見せてくれるのなか?と言うワクワク感を家を出る度に、楽しんでいます。私が、見つけた今年の町の表情を観て下さい。

平成23年7月26日(火)~31日(日)

岡山県天神山文化プラザ

岡山市天神町 8-54

電話 086-226-5005

午前9時から~午後5時まで(最終日は4時)

主催 岡山写真研究会

後援 岡山県 山陽新聞社 山陽放送 R N C 西日本放送 OHK岡山放送 玉島テレビ放送

倉敷ケーブルテレビ oniビジョン (株)ニコン カメラのキタムラ タカハシカメラ